

# 高次脳機能障害 1

症状のあらわれ方は  
ひとりひとりちがいます  
あらわれやすいものをかきます



しょうがい

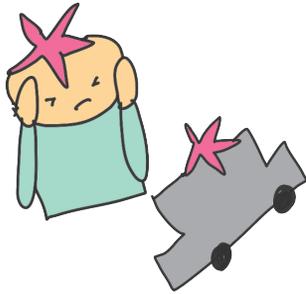
## どんな障害？

びょうき じこ のう きず はたら  
病気や事故で脳 [あたま] が大きく傷ついて 脳がうまく働かなくなる 障害

しょうじょう けいか

## どんなことがおきるの？ (症状と経過)

生活する力



脳が大きく傷つく  
病気や事故

それまでできていたことができなくなります

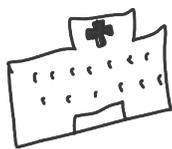
- さっき話したことも覚えていられない
- 以前のように勉強や仕事に集中できない
- 急におこったり、泣いたりする
- すぐにつかれてしまう
- 言われないと何もしない (ぼーっとしている)
- 言葉がうまくでてこない
- 近くにある物に、よくぶつかる
- いきあたりばったりの行動になる など

時間

入院 (にゅういん)

家での生活

仕事や学校生活 ...



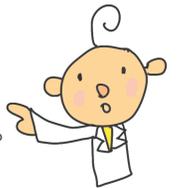
命を助ける治療  
体の治療



リハビリ  
テーション



体の治療がおちついて、家での生活、  
仕事や学校での生活になってから、  
'前できてたことができない' 'なんで!?'  
とまわりの人に気づかれることが多いです。  
何年もたってからわかることもあります。



「たいへん！」  
「命が助かってよかった...」



「きっと元どおりになる」  
「これからどうなるの？」



「できてたことができない！」  
「なんで!？」



「いろいろあったけど」  
「これからもあるけど」  
「大丈夫かも...」

けいか

経過の中でいろいろな気持ちを体験 [たいけん] します ——どんな気持ちもあっていい

# 高次脳機能障害 2

そうだん  
相談できる人や場所を見つけて  
おきます  
ひとりでかかえずに



## どんなふうによくなるの？ 家族・本人にできることは？

### 体調をととのえる

- ・きめられたくすりをのむ
- ・リハビリテーション
- ・日課をきめて生活するなど

### いろいろな工夫を見つける

- ・カレンダーやメモ、手順表
- ・スマホ、計算機をつかう
- ・ものの置き場所を決めておくなど



### たくさんのサポーター

病院

リハビリスタッフ

役所

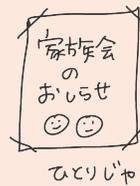


あちあち  
びらほうを集める

会社や学校

仲間

など

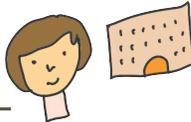


ひとりじゃないよ

### 生活をととのえる

- ・制度やサービスを活用する
  - ・自分で出来ること（役割）を見つけてやってみる
- など

\* 病院の  
ケースワーカー



\* 役所の窓口

### きもちを大事にする

- ・できているところ、よいところを大切に
- ・ホッとできる時間をもつ
- ・当事者会や家族会で仲間と出会うなど



「見えない障害」ともいわれる、わかりづらい障害です。障害についての勉強をしたり、本人の話や様子から、大変さを想像したりすることで、対処方法が見つかることがあります。サポーターもいっしょに、みんなで協力してとりくめるとよいと思います。

## 障害がある人はどれくらいいるの？

1000 人に 4 人くらい \*

\* 東京都の調査（2008 年）をもとに推計。実際には、もっと多いとも言われています。

子ども情報ステーション by ぶるすあるは  
子どもも大人もイラストで学ぶ病気や障がい  
©pulusualuha

子ども情報ステーション イラスト 病気

